



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2023年1月5日朝刊中部版

イグサ産地へ **焼津新ブランド化**

「農業女子」二人三脚



インスタつないだ縁

横田さんは大学時代、地元に、豊の総合メーカー「キ元で農業がやりたいと就職 ツタカ」（東京都）の活動を展開しているうちを知り、在学中に生産者に

焼津市の横田菜々さん(23)が手掛ける市内の耕作放棄地をイグサの産地に再生させる取り組みが今シーズンで3年目を迎えた。これまで植え付けから製品化までの過程をインスタグラムを通じて発信。同世代が奮闘する姿にひかれ、今シーズンから新たな仲間として同市の望月愛加さん(24)が加わった。地域ブランド化に向けて「二人三脚」で取り組んでいく。

交じってイグサの収穫などを体験した。国内有力産地の熊本県に続き、ブランド化を目指す方向性に賛同し、同社に就職した。インスタグラムで発信し始めたのは2020年12月。冬に行う苗の植え付けから先刈り、網掛け、収穫し、織機で織るといった工程を発信し続けている。望月さんは印刷会社に勤めていたが、横田さんの発信内容に触れていくうちに、農業に魅力を感じ、横田さんと同じ会社に飛び込んだ。今シーズンは市内3カ所計3470平方メートルの水田で栽培し、畳1400枚分のイグサの収穫を目指す。11月下旬には望月さんと横田さんと協力しながら、約991平方メートルの水田で苗を植え付けた。望月さんは「自然相手の仕事の大変さが分かった。作業を一つずつこなして、こつをつかんでいきたい」と語った。(焼津支局・福田雄一)協力しながら苗を植え付ける横田さん(右)と望月さん(左) 焼津市田尻北

- ①記事のイグサは何を作る材料となりますか。()
- ②イグサの栽培や製品化には、どんな作業や工程がありますか。記事から探して書きましょう。()
- ③「農業女子」が2人になったのは、どんな働きかけがあったからですか。()
- ④二人三脚で取り組んでいる2人は、イグサ栽培にどんな思いを持っていますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/社会、技術・家庭、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



解答例

2023年1月5日朝刊中部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

イグサ産地へ 焼津新ブランド化

「農業女子」二人三脚



インスタつないだ縁

横田さんは大学時代、地元に、豊の総合メーカー「キ元で農業がやりたいと就職 ツタカ」（東京都）の活動を展開しているうちを知り、在学中に生産者に

焼津市の横田菜々さん(23)が手掛ける市内の耕作放棄地をイグサの産地に再生させる取り組みが今シーズンで3年目を迎えた。これまで植え付けから製品化までの過程をインスタグラムを通じて発信。同世代が奮闘する姿にひかれ、今シーズンから新たな仲間として同市の望月愛加さん(24)が加わった。地域ブランド化に向けて「二人三脚」で取り組んでいく。

交じってイグサの収穫などを体験した。国内有力産地の熊本県に続き、ブランド化を目指す方向性に賛同し、同社に就職した。インスタグラムで発信し始めたのは2020年12月。冬に行う苗の植え付けから先刈り、網掛け、収穫し、織機で織るといった工程を発信し続けている。望月さんは印刷会社に勤めていたが、横田さんの発信内容に触れていくうちに、農業に魅力を感じ、横田さんと同じ会社に飛び込んだ。今シーズンは市内3カ所計3470平方メートルの水田で栽培し、畳1400枚分のイグサの収穫を目指す。11月下旬には望月さんと横田さんで協力しながら、約991平方メートルの水田で苗を植え付けた。望月さんは「自然相手の仕事の大変さが分かった。作業を一つずつこなして、こつをつかんでいきたい」と語った。(焼津支局・福田雄一)協力しながら苗を植え付ける横田さん(右)と望月さん(左) 焼津市田尻北

- ①記事のイグサは何を作る材料となりますか。(畳(畳表、ゴザ))
- ②イグサの栽培や製品化には、どんな作業や工程がありますか。記事から探して書きましょう。((冬に行う) 苗の植え付け、先刈り、網掛け、収穫、織機で織る。)
- ③「農業女子」が2人になったのは、どんな働きかけがあったからですか。(植え付けから製品化までの過程をインスタグラムで発信し続けたこと。)
- ④二人三脚で取り組んでいる2人は、イグサ栽培にどんな思いを持っていますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

市内の耕作放棄地をイグサの産地に再生させようという強い思い。(30字)
熊本県に続くイグサの地域ブランド化を目指そうとする強い思い。(30字)
自然相手は大変だが、イグサ栽培を通して農業の魅力を伝えたい。(30字)

など

年 組 名前

作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/社会、技術・家庭、総合)